

吉備路学園 地域連携推進会議 会議録

1. 日 時：令和7年8月20日（水）9：00～9：45

2. 場 所：吉備路学園 ホール

3. 参加者：河西敬子（利用者）、深井清（家族）、須増隆仁（吉備信用金庫地域サポート部長）、
小野玲子（総社市役所保健福祉部福祉課長）、欠席：河村喜代子（小寺北地区民生委員）
（敬称略）

4. 進行・記録：延原（吉備路学園）

5. 内容

（1）開催挨拶（吉備路学園 延原）

- ・本日は吉備路学園の地域連携推進会議にご出席いただきありがとうございます。
地域連携推進会議は、施設と地域の連携や利用者の皆さんと地域の関係づくりを目的に始めました。ぜひ皆さん日頃の思いやご意見を自由に発言していただき、有意義な会議にさせていただきますようお願いいたします。
- ・始めます前に2点ご留意いただくことをお伝えします。
会議内で知りえた個人情報につきましては、外部に漏らすことが無いようご配慮願います。
会議終了後には議事録を作成し公表することが義務付けられています。当施設ではホームページ等での公表を予定しております。議事録の内容につきましては公表前に皆さんの発言内容について後日ご確認をお願いいたしますので、ご協力をお願いいたします。

（2）自己紹介

（3）吉備路学園紹介（延原）

- ・パンフレットを用いて、事業内容・定員・日中活動内容等説明を行う

（4）施設内見学

- ・参加者に施設内を見て頂きながら、利用者皆さんの様子や建物等の説明を行う

（5）意見交換

- ・施設も年数がたち傷んでいるところもあるが、修繕はどのようにされているのか？
公的な補助などが出るのか？
→施設建設時に補助を頂いているため、大規模の改修については現状補助を頂けない。法人としての蓄えの中から修繕資金を出すようになる。後々には一人部屋二人部屋ができるようにしていきたいと考えている。
修繕に関しては老朽化もあり生活環境を守るために必要な事項ではあるが、生活を支えるための電気設備や合併処理設備等々に修繕が必要なことが多い。最低限ライフラインの整備が

優先になっている。

- ・ 4人2人の部屋割りはどのようにされているのか？ 定期的なのか？

→ 1年に1回は全体を見て部屋割りを検討している。ただ必要に応じて急遽部屋替えをする場合もある。これに関しては利用者の皆さんの人間関係に大きく起因するため、ご本人の意向も聞きながら、穏やかに生活できる部屋割りを考えている。実際は難しい部分もあるが。

- ・ 日中のグループ活動の所属についてはどのように決めているのか？

→ 現在は4つの活動グループがあり、利用者の皆さんの嗜好に極力あったグループ編成にしている。ご本人の意向を尊重しながら決めているが、自身の思いを表出しづらい方も多くいらっしゃるため普段の様子から思いをくみ取ったり、場合によってはご家族からも意見を頂き調整している。

また年度途中でのグループの所属替えも必要であれば実施している。

- ・ ポプリの部屋ではどんな活動をしているのか？

→ 同席の利用者さんから日常の活動内容を説明していただく。

DVD 体操をしたり、テレビを見たり、塗り絵をしたり等々活動内容の説明を頂く

- ・ 手洗い場に鏡がない場所が多くあったがなぜか？

→ 鏡に映る自身の顔を見て興奮状態になる方や、鏡を故意に壊してしまう方がいらっしゃり、しばらくは壊れるたびに設置はしたが、度重なり危険もあるため撤去した。

社会一般で常識であることが、施設の中では非常識であったり、逆に施設では常識になってしまっていることが社会一般では非常識なこともある。例えばトイレにトイレットペーパーが設置できない時期があった。これは設置する努力や工夫はしたものの、利用者の方の特性で1ロールトイレに投げ込むことなどがありトイレを詰まらせることが常態化したためである。現在は様々な工夫の末解消した。

- ・ 暑い時期であり外での活動は難しいと思うが、何か体を動かすようなことでやっていることはあるか？

→ この時期は熱中症防止のため外での活動は行っていない。ただ健康維持のためには体を動かすことが大切であることは理解している。現在は屋内でDVDに合わせて体操をしたり、廊下を音楽に合わせて歩いたり試行錯誤しながら行っている。

以上の内容で定刻を迎え今会議を終了とした。